



No.264
2023.9.3

四季報

発行
藤沢探鳥クラブ
代表
藤山 素子
電話 0466-25-1817



カワセミ (2021年10月 藤沢市鶴沼藤が谷) 撮影: 田中 正信

<9月例会>

9月17日(日)

大雄山、丸太の森探鳥会

(坂道あり)

※雨天中止

大雄山駅から最乗寺までバスで行きます。渡り前の夏鳥を探しながら丸太の森まで森林の中を散策しましょう。

集合 8:00 JR 藤沢駅改札口前 8:07 発小田原行き最前車両乗車、8:44 小田原駅着 9:00 発大雄山線に乗り換え、大雄山駅(終点) 9:21 着 9:40 発道了尊行バスで終点 9:50 着 最乗寺へ

持ち物 観察用具、弁当、飲み物、雨具等

解散 大雄山駅 14:00 頃

その他 足柄森林公園丸太の森入園料 440 円必要

担当・問い合わせ

谷 0466-34-0381 田中 0466-27-2384

<10月例会>

10月15日(日)

座間谷戸山公園・座間新田探鳥会

(軽い坂道&平坦)

※雨天中止

季節の変わり目、どんな鳥に出会えるかを楽しみに座間谷戸山公園から足を延ばして座間新田まで歩きましょう。

集合 8:20 小田急線藤沢駅改札口 8:25 発快速急行新宿行最前車両乗車、相模大野駅着 8:49、9:00 発各停本厚木行乗車、座間駅着 9:08 下車

持ち物 観察用具、弁当、飲み物、帽子等

解散 JR 相模線入谷駅 2:30 頃を予定

座間谷戸山公園のみ参加の方は西入口長屋門 12:30 頃

担当・問い合わせ

藤山 0466-25-1817 飯島 045-803-9294

川名通年探鳥会

7月2日(日)

8:05~10:20 晴れ

森 静子

昨夜からの雨も上がり久し振りの青空の中いつものように出発しました。境川に出て運良く2羽のカワセミが出迎えてくれ、境川と柏尾川の合流点辺りからヒメアマツバメ、ツバメ、イワツバメが見られました。足元には黄色のサボテン(ウチワサボテン?)が咲いていてひときわ目を引きました。

植物も気温の高さもあり、成長著しくトウネズミモチ、ガマ、シマトネリコ、イタドリなどが目立ち、風も心地良く感じられました。谷戸には草刈り作業のため入れませんでした。イソヒヨドリ、シジュウカラなどが見られ、楽しく歩きました。

終了後は探鳥会が植樹した柿が今年は沢山の実をつけているとの事です。秋が楽しみです!

見聞きした鳥 ハシボソガラス、ハシブトガラス、ムクドリ、イソシギ、アオサギ、イソヒ

ヨドリ、カルガモ、カワウ、カワセミ、ハクセキレイ、ヒメアマツバメ、トビ、スズメ、ツバメ、イワツバメ、ウグイス、シジュウカラ、ヒヨドリ、メジロ、カワラヒワ(20種)

(外来種) ガビチョウ、ドバト(2種)

参加者 15名

8月6日(日) 8:05~10:40 晴れ一時雨

田中 正信

猛暑の中、厳しい日照りと一時的な霧雨が蒸し暑さを増す。鳥より日陰を探して歩くような探鳥会。暑さのせいで鳥の出現が少ないのか、我々の集中力低下で見つけられないのか。それでも鳥合わせでは14種が挙げた。

新川名橋付近でツバメ、ヒメアマツバメが見られたが、先月までいたイワツバメの姿が無い。早くも南方へ渡ってしまったか。

清水谷戸の入り口では、キリギリスの仲間と思われる虫が現れ、この夏見るのは初めて。帰宅後に調べたところ、全身緑色の中で前脚に赤紫色があり、ツユムシ科のヤマクダマキモドキと思う。

表紙写真説明 カワセミ 藤沢市鵜沼藤が谷 2021年10月5日撮影

カワセミは繁殖期が終わると縄張りを争います。2羽のメスがハスの枯れ枝にとまり、しばしにらみ合っていました(右写真)。突然、互いにつかみかかり激しく取っ組み合いました(表紙写真)。その間わずか数秒ですが、相撲の立ち合いのよう。右の1羽が逃げ去りましたが数分後には舞い戻り、再びにらみ合っていました。カワセミの縄張り争いは、一本勝負で決するものではないようです。



田中 正信



ヤマクダマキモドキ 撮影；田中正信

鳥合わせ終了と同時に土砂降りとなり、長屋門の下で雨宿り後に解散した。暑いながらもここまで天気が保って幸이었다。

見聞きした鳥 アオサギ、スズメ、ヒヨドリ、カワウ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、トビ、ツバメ、ウグイス、カルガモ、ハクセキレイ、コサギ、ムクドリ (14種)

外来種 ガビチョウ、コジュケイ、ドバト (3種)

参加者 13名

朝比奈切通し探鳥会

7月16日(日) 9:30~13:00 晴れ

鍋田 里奈

朝夷奈切通は、鎌倉と外界との主要な出入口として、鎌倉七切通しの一つとして知られています。二宮和也さん主演の映画『青の炎』のロケ地だったこともあってか、私がかねてより訪れてみてかった場所でもあります。

前回の鎌倉広町緑地と同じく、山に入る前からウグイスの声が聞こえ、切通に入ると涼しいせいか、鳥より虫の方が目につき、今回は、珍しいハンミョウに出会うことができました。ハンミョウは、道しるべの虫とも呼ばれ、チョロ



朝夷奈切通し 撮影；鍋田里奈

チョロと流れる湧き水を飲んではその先に、飲んでではまたその先にと、私たちの行く手を導いてくれました。

ポコポコと、空気が入る湧き水の音。その水をたっぷり含んだ、石の苔。風に大きく揺らぐ木々の音。この日は34度を超える猛暑でしたが、この切通しの中だけは、ひんやりと涼しい

「和」のスピリチュアルスポットと化していました。



太刀洗川の川底に潜むモクズガニ 撮影；田中正信

見聞きした鳥 カルガモ、スズメ、カワラヒワ、ハシブトガラス、ツバメ、ハシボソガラス、ウグイス、ヒヨドリ、キジバト、ヤマガ

ラ、アオゲラ、トビ、メジロ、コゲラ、シジ
ュウカラ (15種)

外来種 ガビチョウ(1種)

参加者 10名

江の島探鳥会

7月14日(金) 曇のち快晴 8:30~11:45
谷 誠一

波も風もない中、霞の掛かった富士山全体が見える。江の島漁港内にウミネコが5羽居るだけ。トビは、子育てで体も羽もボロボロ、今にも落ちるのではないか思える姿で飛んでいる。

今回も鳥の鳴き声はせず静かです。奥津宮神社境内でスズメが6羽砂浴びをしている。



ハヤブサ 撮影; 田中正信



クロサギ 撮影; 太田千佳子

ハヤブサは崖の中腹に陣取り時々旋回しながら子供を見守っている。防波堤の岩場にはクロサギ2羽(つがい、又は親子)が体を寄せ合って一羽は足元に座りジーとしている。狸は1頭増えて3頭に成りました。

見聞きした鳥 スズメ、トビ、ハシブトガラス、ツバメ、ウミネコ、シジユウカラ、ハシボソガラス、メジロ、ハヤブサ、イソヒヨドリ、アオサギ、クロサギ、ハクセキレイ、キジバト、カワウ、ヒヨドリ、ムクドリ (17種)

外来種 ガビチュウ、ドバト (2種)

参加者 9名

※8月の江の島探鳥会は夏休みです。

遠藤笹窪谷観察会

7月22日(土) 晴れ 9:00~11:45
谷 誠一

集合時、温度が高く参加者は家を出るとき皆来るのか心配をしながら来たそうです。

遠藤笹窪谷公園では、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ウスバキトンボ他トンボ類が増えたように思います。



ショウジョウトンボ♀ 撮影; 田中正信

森では、ハクセキレイ2羽が地面と枝を行ったり来たり、近くにコゲラが2羽、内1羽

は全体が真っ白（ホワイトコゲラ）でした。アカゲラ、ウグイス、キジの鳴き声と賑やかですが姿を見せてくれませんでした。あまりの暑さで途中で切り上げ、事務所前で鳥合わせ後解散しました。

見聞きした鳥 ハクセキレイ、ヒヨドリ、ツバメ、ウグイス、メジロ、ハシボソガラス、シジュウカラ、コゲラ、スズメ、キジ、キジバト、ホオジロ、アカゲラ、カワラヒワ（14種）

外来種 コジュケイ、ガビチョウ（2種）

参加者 6名

新林公園の山道を歩く会

7月11（火） 晴れ 9:00～12:05

藤山 素子

暑さ厳しい朝、ニイニイゼミ、ミンミンゼミが鳴くのを聞きながら、みどり生い茂る中ゆっくりと歩き始める。暑さのせいか鳥の声もわずか。ウバユリの開花を期待したがちょっと早い！ヒヨドリバナの白い花が涼しげに咲く。もう混群が始まっているのかとシジュウカラ、エナガ、メジロを目で追う足元には、大きなムサシアブミの緑色の実がなっている。住宅地電線上に並んでとまっているツバメは幼鳥かもしれない。

毎月どう変形していくのか楽しみな変形菌マンジュウドロホコリは劇的とも思える急変形！ 昨年9月白いマンジュウを見てから10か月、今月一気に3倍の大きさになり幹を囲むように円盤状に広がっていた。これからどうなる？ ますます目が離せない！

北公園上空ではイワツバメの群れが飛び交

い、木道前湿地ではツバメが地面に降りて巣材を口に含めていた。クラブの柿の実も大きくなってきた。無事に実ってほしい。

日陰で水分を取りながら生き物のくらしを見つめた3時間でした。



ツバメ 撮影；太田千佳子

見聞きした鳥 エナガ、シジュウカラ、ツバメ、イワツバメ、カワセミ、スズメ、ヤマガラ、ムクドリ、ハシボソガラス、ヒヨドリ、ハシブトガラス、キジバト、メジロ、アオサギ、トビ、ウグイス、カワラヒワ（17種）

外来種 ガビチョウ、コジュケイ、ドバト（3種）

見たチョウ類 ウラギンシジミ、ヒカゲチョウ、カラスアゲハ、ナミアゲハ、クロアゲハ、ジャコウアゲハ、モンキアゲハ、スジグロシロチョウ、ナガサキアゲハ、アオスジアゲハ、アカボシゴマダラ

参加者 8名

8月8日（火） 9:00～12:30 晴れ

藤山 素子

記録的猛暑日が続く中、セミの声をBGに暑さで重い足取りで歩き始めました。登り初めてすぐ、ハシブトガラスが口にくわえたものを落として飛び去り、落としたものを見ると包丁で切り落とされた大きくまだ新鮮なサ

バの頭。どこからくわえてきたのでしょうか？ くわえきれなかったのか地面に落として飛び去りました。その後、チッ、チッと聞き慣れない鳴き声を確認、シジュウカラ？ メジロ？ ちょっと違う、双眼鏡で足のピンク色を確認し、帰宅後調べるとエゾムシクイと思われることがわかりました。あたりではサトキマダラヒカゲが多頭飛び交っていました。

観察が楽しみな変形菌マンジュウドロホコリは白さも戻りますます巨大に変形、これが住む枯れ木に今後どのような影響がでるのか、長期観察になります。他にも類似する物



サトキマダラヒカゲ 撮影；太田千佳子

体が山中にあり目が離せません。同じコースを定期的に観察するセンサスが大事なことで改めて感じています。

報告！ 藤沢探鳥クラブ 30 周年記念植樹の次郎柿ですが、今年は手前の方だけ数えて

藤沢市自然環境実態調査への協力者募集

藤沢市ではほぼ 10 年に 1 度、藤沢市の生きものの実態を把握すべく「自然環境実態調査」を行っております。藤沢探鳥クラブは今回も鳥類部門にて調査に協力することになり、参加してくださる方を広く求めています。概要は下記のとおりです

【調査概要】*開始時期：2023 年 10 月を予定 *期間：1 年間 *記録：毎月 1 回 *調査者：1 区域一人あるいは二人 *調査方法：時間帯を決めルートセンサスあるいは定点観測（場所による） *所要時間：1 回 2 時間以内 *調査内容：鳥名、所在場所、時間、行動等 *調査箇所：市内 13 か所 1. 遠藤笹窪谷（遠藤笹窪谷公園を含む） 2. 石川丸山谷戸 3. 大庭遊水地及びその周辺 4. 引地川斜面緑地 5. 境川特別緑地保全地区 6. 新林公園 7. 裏門公園 8. 小糸台公園 9. 西富憩いの森 10. 長久保公園 11. 今田遊水地 12. 江の島緑地 13. 辻堂海岸周辺 *結果報告方法：未定 *藤沢市担当部署：都市計画部みどり保全課

尚、調査方法につきまして座学および実地にて講師より調査方法を指導いただきます。

*日にち：9 月 30 日（土）＝確定 *時間と場所：9:30 遠藤笹窪谷サテライトセンター集合＝予定 *講師：葉山嘉一先生

協力してくださる方を広く求めています。ご協力よろしくお願ひいたします。ご参加を考慮しておられる方は藤山までご連絡ください。未経験の方も安心してぜひご参加ください。

連絡先：藤山 0466-25-1817、Email motoko-f@jcom.home.ne.jp

も20粒以上が直径8センチぐらいに育っています。台風等にめげず秋に無事みのりを迎えるのを楽しみにしてまいりましょう。藤沢探鳥クラブにとっても実り多いことがたくさんありますように。



記念植樹の次郎柿 撮影：田中正信

見聞きした鳥 トビ、キジバト、ハシボソガラス、ハシブトガラス、シジュウカラ、エゾムシクイ (6種) 外来種 ガビチョウ、コジュケイ (2種)

セミ類 アブラゼミ、ミンミンゼミ、クマゼミ、ツクツクホウシ、ニイニゼミ (5種)

チョウ類 ヒカゲチョウ、アカボシゴマダラ、サトキマダラヒカゲ、アオスジアゲハ、モンキアゲハ、クロアゲハ、ヤマトシジミ、キタキチョウ、ナミアゲハ (9種)

参加者 3名

◎ 探鳥会参加者氏名の記載を取り止めました。

四季報へのアンケートに寄せられたご意見により、今号より参加者数のみを記載いたします。皆様のご了承をお願いいたします。

会員の声

今夏セミ初確認情報

藤山 素子

ニイニゼミ	7月2日	川名
ミンミンゼミ	7月10日	新林公園
アブラゼミ	7月11日	八部公園
ツクツクホウシ	7月14日	江の島
クマゼミ	7月19日	鵜沼松が岡
ヒグラシ	7月24日	鵜沼松が岡

藤山代表インタビュー記事のお知らせ

藤沢探鳥クラブの歴史、経緯、活動ぶり、バードウッチングの楽しさ、最近の自然環境等について、藤山代表が毎日新聞から取材を受けました。取材は毎日新聞と湘南の文化・生活情報メディアサイト「LOCOMO」との連携企画で行われたもので、抜粋記事が8月15日毎日新聞折り込み情報誌「鵜MAI」に、記事全文が「LOCOMO」に掲載されています。

LOCOMOのアドレス；

<https://www.locom7.com/>

行事等案内

川名通年探鳥会

毎月第一日曜日

※雨天中止

10月1日 (担当：橋本)

11月5日 (担当：藤山)

集合 8:00 JR 藤沢駅南口名店ビル前
地下道入り口付近

江の島探鳥会

毎月第2金曜日 ※雨天中止
9月8日(金) 10月13日(金)
集合 8:30 解散 12:00頃
集合場所 江の島弁天橋を渡った左の公園
藤棚の下
連絡先 谷 0466-34-0381

遠藤笹窪谷観察会

9月23日(土) 祝日 9:00~12:00
集合 9:00 ※雨天中止
集合場所 慶應大学バス停
連絡先 谷 0466-34-0381

新林公園の山道を歩く会

毎月第2火曜日 ※雨天中止
9月12日(火)・10月10日(火)
集合 9:00 新林公園パーゴラの下
解散 12:00頃 同上
連絡先 橋本孝 0467-85-6077

◎ 記載の行事はどなたでも申し込み不要でご参加いただけます。

初めての方、非会員の方のご参加をお待ちしています。

入会のご案内

藤沢探鳥クラブでは皆様のご入会をお待ちしています。お問い合わせ、お申し込みは右の連絡先まで。

年会費について

年会費(4月~3月)は2,400円です。

会費振込先 ; 郵便為替口座番号

00230-2-38355 藤沢探鳥クラブ

郵便局以外の銀行から振り込む場合は、

ゆうちょ銀行029店 当座0038355

フジサワタンチョウクラブ

探鳥会時に現金払いでも受け付けています。

藤沢探鳥クラブ連絡先等

藤山 素子 0466-25-1817

motoko-f@jcom.home.ne.jp

HP アドレス ; <https://fujsbwc.jimdofree.com/>



ホームページのQRコードです。スマホなどから読み取ってご覧ください。

この夏の記録的な猛暑ぶりは、ご投稿いただいた各探鳥会の記事でも一様に取上げられました。9月になっても油断せず、水分を補充して十分な暑さ対策の元に探鳥を楽しみましょう。

投稿先は下記です。皆様の投稿をお待ちしています。(田中)

田中 正信(原稿・添付写真)

〒252-081 藤沢市鶴沼藤が谷4-13-26

e-mail ; tanamasa@theia.ocn.ne.jp

電話/FAX 0466-27-2384

青山 喜行(表紙写真・説明文)

〒252-0816 藤沢市遠藤930-5

e-mail : aoyama-y@jcom.home.ne.jp